3. 重点検討課題運営部会と選定課題

1. はじめに

第 179 回地震予知連絡会（第 20 期の 2008 年 11 月 17 日）では、今後の活動展開の検討ワーキンググループ（その 2）の報告（2008 年 11 月 17 日）を受け、モニタリング手法の高度化の検討を目的に、地震予知研究にとって興味深い現象や問題等を「重点検討課題」として選定し集中的に検討すること、また、ここで検討する課題の選定や円滑な運営を行うために重点検討課題運営部会（以下「部会」という）の設置が決定した。

これにより、初回となる部会を 2008 年に開催し当面の運営方針を以下のとおり定め、第 21 期（2009 年度）から開始する重点検討課題の検討に備えた。

○ 2008 年度部会（2008 年 12 月 25 日）

部会長 平田

委員 谷岡, 山岡, 橋本, 小原, 桑原, 森, 政春

会長 島崎

当面の運営方針

- ① 1 回の地震予知連絡会では、一つの重点検討課題について検討する。
- ② 部会は、年 2 回の開催を標準とし 1 回の開催で少なくとも 2 題の検討会題を選定する。
- ③ 地震予知連絡会では、次回に取り上げる重点検討課題の趣旨説明を行う。
- ④ 重点検討課題の選定基準は当面以下のとおりとする。
 - ・ 地震予知研究に関するモニタリング
 - ・ 多くの委員や研究者が関心をもつ話題
 - ・ 最新の知見等のホットな話題
- ⑤ 趣旨説明者は、委員又は招聘者として進行を担当する。
- ⑥ 報告者は、説明資料と記者説明会資料を作成する。
- ⑦ 記者説明会は部会長が担当し、趣旨説明者も同席する。
- ⑧ 重点検討課題と招聘者の選定
 - ・ 第 182 回地震予知連絡会（2009 年 5 月）
プレート境界深部すべりに係る諸現象
小原委員
 - ・ 第 183 回地震予知連絡会（2009 年 8 月）
プレート境界浅部の固着とすべりのモニタリング
松澤委員
 - ・ 第 184 回地震予知連絡会（2009 年 11 月）
地震波干渉法によるモニタリング（仮題）
山岡委員
 - ・ 第 185 回地震予知連絡会（2010 年 2 月）
内陸地震のモニタリング（仮題）
桑原委員

2. 部会開催

○ 2009 年度第 1 回部会

開催日 2009 年 6 月 9 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 橋本, 桑原, 横田
政春

会長 島崎

概要

第 182 回地震予知連絡会で行った重点検討課題の検討を踏まえ、時間管理、進行担当等の運営に関する改善策を検討した。また、課題選定については、長期的視野も含めて系統性のある課題も選定することとした。

さらに、重点検討課題の資料は会報への掲載とホームページで公開することを決定するとともに、以下の重点検討課題及び趣旨説明者（以下、「検討課題等」という）を選定した。

- ・ 第 186 回地震予知連絡会（2010 年 5 月）
プレート境界について
小原委員又は松澤委員
- ・ 第 187 回地震予知連絡会（2010 年 8 月）
地震活動について
尾形委員
- ・ 第 188 回地震予知連絡会（2010 年 11 月）
プレート境界について
小原委員又は松澤委員

○ 2009 年度第 2 回部会

開催日 2010 年 2 月 15 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 桑原, 横田, 政春

会長 島崎

副会長 平原

概要

島崎会長から部会に対し、地殻活動モニタリング結果の新たな検討方法に関する指示を受け、地震予知連絡会の役割をより明確にすることも念頭に地殻活動モニタリングと重点検討課題の検討内容について精査し、記者説明会を活用した社会からの地震予知連絡会に関する理解促進につなげる方策を検討した。

○ 2010 年度第 1 回部会

開催日 2010 年 8 月 20 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 橋本, 青井, 桑原
横田, 政春

趣旨説明者 尾形

会長 島崎

概 要

この間の重点検討課題の運営を踏まえ、趣旨説明者の役割等について整理し、以下の検討課題等を選定した。

また、第 21 期（2009 年度から 2010 年度）に実施した重点検討課題の取りまとめについて検討を開始した。

- ・第 189 回地震予知連絡会（2011 年 2 月）

海域のモニタリング技術の動向

篠原委員

- ・第 190 回地震予知連絡会（2011 年 5 月）

プレート境界のモニタリングのまとめ（仮）

山岡部会長

- ・第 191 回地震予知連絡会（2011 年 8 月）

地殻変動モニタリングに関する検討（仮）

橋本委員

○ 2010 年度第 2 回部会

開催日 2011 年 2 月 18 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 橋本, 青井, 桑原,
舟崎（横田委員代理）、政春

会長 島崎

概 要

第 21 期（2009 年度から 2010 年度）で検討した重点検討課題のとりまとめ（案）と記者説明会での配付資料（案）に関する内容を精査し、修正等の議論を行った。

○ 2011 年（平成 23 年）東北地方太平洋沖地震の対応

東北地方太平洋沖地震の発生により、第 190 回地震予知連絡会（臨時）を開催し、当該地震について集中的な検討を行った。さらに、次回の第 191 回地震予知連絡会においても、当該地震について集中的に検討することを決定した。

なお、検討する課題は 2010 年度第 1 回部会で選定した検討課題等から参加機関から提出された議題と差し替えた。

- ・第 190 回地震予知連絡会（臨時）（2011 年 4 月 26 日）

東北地方太平洋沖地震に関する検討

－本震のすべり分布について

－前兆について

－M9 になった理由について

－余震と誘発地震について

－余効変動について

島崎会長

- ・第 191 回地震予知連絡会（2011 年 6 月）

東北地方太平洋沖地震に関する検討（その 2）

－第 190 回地震予知連絡会のまとめとそれ以降の新知見について

－海溝沿いの問題

山岡部会長

○ 2011 年度第 1 回部会

開催日 2011 年 6 月 13 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 遠田, 青井, 桑原,
内藤（土井委員代理）、齋藤

概 要

以下の検討課題等を選定した。

- ・第 192 回地震予知連絡会（2011 年 8 月）

プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか？その 1（南海トラフ・南西諸島海溝）

小原委員

- ・第 193 回地震予知連絡会（2011 年 11 月）

東北地方太平洋沖地震に関する検討（その 3）

松澤委員

- ・第 194 回地震予知連絡会（2012 年 2 月）

プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか？その 2（千島海溝）

谷岡委員

- ・第 195 回地震予知連絡会（2012 年 5 月）

プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか？その 3（相模トラフ周辺・首都圏直下）

遠田委員

○ 2011 年度第 2 回部会

開催日 2012 年 2 月 17 日

出席者

部会長 山岡

委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 遠田, 青井, 桑原,
内藤（土井委員代理）、齋藤

会長 島崎

第 21 期で検討した重点検討課題の取りまとめ方針について議論した。また、以下の検討課題等を選定した。

- ・第 196 回地震予知連絡会（2012 年 8 月）

内陸で発生する地震について

島崎会長

- ・第 197 回地震予知連絡会 (2012 年 11 月)
世界で発生した超巨大地震について
佐竹委員
- ・第 198 回地震予知連絡会 (2013 年 2 月)
東北地方太平洋沖地震に関する検討 (まとめ)
松澤副会長

○ 2012 年度第 1 回部会

開催日 2012 年 8 月 29 日

出席者

部会長 山岡
委員 谷岡, 篠原, 小原, 遠田, 青井, 桑原, 土井, 齋藤
会長 島崎

概要

ホームページを介した重点検討課題の検討に関する周知内容等を議論した。また、以下の検討課題等を選定した。

- ・第 199 回地震予知連絡会 (2013 年 5 月)
日本海で発生する地震と津波
谷岡委員
- ・第 200 回地震予知連絡会 (2013 年 8 月)
短期直前予知手法の検討と評価について
山岡部会長

○ 2012 年度第 2 回部会

開催日 2013 年 2 月 18 日

出席者

部会長 山岡
委員 谷岡, 松澤, 篠原, 小原, 青井, 桑原, 土井, 齋藤
会長 平原

概要

以下の検討課題等を選定した。また、今後の重点検討課題の運営に関係する将来検討ワーキンググループの中間報告及び次期研究計画検討委員会での議論の概要を事務局から報告し、これについて議論した。

- ・第 201 回地震予知連絡会 (2013 年 11 月)
地震・津波即時推定とモニタリング (仮)
土井委員
- ・第 202 回地震予知連絡会 (2014 年 2 月)
物理モデルに基づいた地震発生予測について (仮)
堀委員

○ 2013 年度第 1 回部会

開催日 2013 年 8 月 21 日

出席者

部会長 山岡
委員 谷岡, 松澤, 遠田, 篠原, 小原, 青井, 宍倉, 土井, 齋藤
会長 平原

概要

以下の検討課題等を選定した。また、将来検討ワーキンググループの経過報告を受けて、今後の重点検討課題の取り組みについて議論した。なお、趣旨説明者の都合により、第 201 回と第 202 回の重点検討課題を入れ替えることとした。

- ・第 203 回地震予知連絡会 (2014 年 5 月)
日本列島の長期広域変動について (仮)
松澤副会長
- ・第 204 回地震予知連絡会 (2014 年 8 月)
地震発生予測の評価について (仮)
遠田委員

○ 2013 年度第 2 回部会

開催日 2014 年 2 月 17 日

出席者

部会長 山岡
委員 谷岡, 松澤, 遠田, 篠原, 小原, 青井, 宍倉, 土井, 齋藤
会長 平原

概要

以下の検討課題等を選定した。また、将来検討ワーキンググループで検討している「予測実験の試行」について、重点検討課題における検討方法を議論した。

- ・第 205 回地震予知連絡会 (2014 年 11 月)
物理モデルに基づいた地震発生予測研究その 2 (仮)
複数人の候補から調整
- ・第 206 回地震予知連絡会 (2015 年 2 月)
兵庫県南部地震から 20 年の内陸地震研究の進歩 (仮)
複数人の候補から調整

○ 2014 年度第 1 回部会

開催日 2014 年 8 月 22 日

出席者

部会長 山岡
委員 谷岡, 松澤, 遠田, 篠原, 小原, 青井, 宍倉, 橋本, 今給黎
会長 平原

概要

以下の検討課題等を選定した。また、予測実験の試行に関する事前打ち合わせ会 (2014 年 7 月 16 日) の報告を事務局から報告し、今後の重点検討課題の取り組みに

ついて議論した。

- ・第 207 回地震予知連絡会 (2015 年 5 月)
予測の根拠となるモニタリングデータと処理方法(仮)
堀委員 (仮)
- ・第 208 回地震予知連絡会 (2015 年 8 月)
予測実験の試行に向けて (仮)
今給黎委員 (仮)

○ 2014 年度第 2 回部会

開催日 2015 年 2 月 16 日

出席者

- 部会長 山岡
- 委員 谷岡, 松澤, 遠田, 篠原, 小原, 青井, 宍倉,
橋本, 今給黎
- 会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。また、今後、重点検討課題で継続的に検討する「予測実験の試行」に関する検討の内容や議事進行等について議論した。

- ・第 209 回地震予知連絡会 (2015 年 11 月)
東北地方太平洋沖地震の広域地殻活動への影響 (仮)
高橋委員 (仮)
- ・第 210 回地震予知連絡会 (2016 年 2 月)
予測実験の試行 02 (仮)
今給黎委員 (仮)

○ 2015 年度第 1 回部会

開催日 2015 年 8 月 21 日

出席者

- 部会長代理 松澤
- 委員 高橋, 遠田, 篠原, 汐見 (青井委員代理)
宍倉, 橋本, 前田, 今給黎
- 会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。また、「予測実験の試行」に関する今後の運営については、当面は評価手法の検討等を 1 年程度継続し、これによる議論や検討を経て、ルーチン化して本会議での議題とすることが決定した。

なお、趣旨説明者の呼称をコンビーナとすることを決定した。

- ・第 211 回地震予知連絡会 (2016 年 5 月)
余効変動と粘弾性 (仮)
平原会長
- ・第 212 回地震予知連絡会 (2016 年 8 月)
予測実験の試行 03 (仮)
松澤副会長

○ 2015 年度第 2 回部会

開催日 2016 年 2 月 22 日

出席者

- 部会長 山岡
- 委員 高橋, 松澤, 遠田, 篠原, 青井, 宍倉, 橋本
- 会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。

- ・第 213 回地震予知連絡会 (2016 年 11 月)
南海トラフ地震 (仮)
山岡部会長
- ・第 214 回地震予知連絡会 (2017 年 2 月)
海域モニタリング (仮)
篠原委員 (仮)

○ 2016 年熊本地震の対応 (2016 年 4 月 27 日)

4 月 14 日に発生した熊本地震に伴い、メールによる部会を開催し、2015 年度第 1 回及び第 2 回部会で選定した課題等を以下に変更することを決定した。

- ・第 211 回地震予知連絡会 (2016 年 5 月)
平成 28 年 (2016 年) 熊本地震
平田委員
- ・第 212 回地震予知連絡会 (2016 年 8 月)
余効変動と粘弾性 - 日本列島広域地殻活動予測に
むけて -
平原会長
- ・第 213 回地震予知連絡会 (2016 年 11 月)
南海トラフ地震
山岡部会長
- ・第 214 回地震予知連絡会 (2017 年 2 月)
予測実験の試行 03 (仮)
松澤副会長
- ・第 215 回地震予知連絡会 (2017 年 5 月)
海域のモニタリング (仮)
篠原委員

○ 2016 年度第 1 回部会

開催日 2016 年 8 月 22 日

出席者

- 部会長 山岡
- 委員 高橋, 松澤, 遠田, 篠原, 青井, 宍倉, 橋本,
前田, 今給黎
- 会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。

- ・第 216 回地震予知連絡会 (2017 年 8 月)
首都圏直下地震 (仮)

平田委員

○ 2016 年度第 2 回部会
開催日 2017 年 2 月 20 日

出席者

部会長 山岡
委員 高橋, 松澤, 遠田, 篠原, 汐見 (青井委員代理)
宍倉, 橋本, 前田, 今給黎
会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。

- ・ 第 217 回地震予知連絡会 (2017 年 11 月)
予測実験の試行 04
堀委員 (仮)
- ・ 第 218 回地震予知連絡会 (2018 年 2 月)
熊本地震で見えてきた課題
遠田委員

○ 2017 年度第 1 回部会
開催日 2017 年 8 月 21 日

出席者

部会長 山岡
委員 松澤, 遠田, 篠原, 青井, 今西, 青木, 橋本,
矢来
会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。

- ・ 第 219 回地震予知連絡会 (2018 年 5 月)
地震と水
今西委員
- ・ 第 220 回地震予知連絡会 (2018 年 8 月)
千島海溝・北海道東方沖・三陸北部
佐竹委員 (仮)

○ 2017 年度第 2 回部会
開催日 2018 年 2 月 23 日

出席者

部会長 山岡
委員 高橋, 松澤, 遠田, 篠原, 青井, 今西, 尾崎 (青
木委員代理), 橋本, 矢来
会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。また、記者説明会で配
付する資料について、作成内容等を検討し理解促進を図
ることとした。

- ・ 第 221 回地震予知連絡会 (2018 年 11 月)
予測実験の試行 05
橋本委員 (仮)
- ・ 第 222 回地震予知連絡会 (2019 年 2 月)
九州南西諸島弧 (仮)
後藤委員 (仮)

○ 2018 年度第 1 回部会

開催日 2018 年 8 月 24 日

出席者

部会長 山岡
委員 篠原, 青井, 今西, 青木, 橋本, 矢来
会長 平原

概 要

以下の検討課題等を選定した。また、一般を対象とし
た重点検討課題の周知を目的とした内容を確認し、これ
をもとにホームページに掲載することとした。

- ・ 第 223 回地震予知連絡会 (2019 年 5 月)
西南日本日本海側の地殻活動 (仮)
篠原委員
- ・ 第 223 回地震予知連絡会 (2019 年 8 月)
地殻レオロジーと地震活動 (仮)
松澤副会長 (仮)

なお、重点検討課題一覧は、参考資料 (P.333 ~) に
掲載した。